

平成26年度総合企画局運営方針

目 次

1	基本方針（総合企画局の基本的な役割）	1
2	重点方針（総合企画局の具体的な取組内容）	1
3	局運営の総括表	2
4	重点取組の概要	4
5	平成26年度総合企画局予算のポイント	10

総合企画局各担当の業務内容

室名	担当名	主な担当業務
総合政策室	政策総務担当	局の庶務・計理，都市関係会議，地方分権改革の推進，広域連携，国立京都国際会館に関する事務
	京都創生担当	国家戦略としての京都創生の推進，双京構想の推進
	大学政策担当	大学のまち京都・学生のまち京都の推進，大学のまち交流センターに関する事務，大学施設整備支援，山ノ内浄水場跡地活用事業の推進
東京事務所		各省庁との連絡・情報収集，首都圏におけるシティセールス
市長公室	秘書担当	市長・副市長の秘書，儀式・表彰等，一般褒章の内申等，寄付受納
	広報担当	市民しんぶんの発行，テレビ・ラジオ・ITなどを活用した市政広報，報道機関への情報提供，市民憲章の推進，市長への手紙，市政総合アンケート，市政情報総合案内コールセンターの運営，市長祝辞等の指導・調整
	政策企画担当	京都市基本構想，京都市基本計画，行政評価条例による事務の統轄，政策評価制度，政策の調査・研究
	政策調整担当	国の予算・施策に係る提案・要望，京都府との連絡及び調整，重要事務事業の進行管理，未来まちづくり戦略会議の運営
リニア誘致推進室		リニア中央新幹線の誘致に関する調査・企画
市民協働政策推進室	市民協働担当	市政や市民活動への市民参加の推進
	プロジェクト推進担当	下京区西部エリアの活性化の推進，東部クリーンセンター跡地活用，岡崎地域活性化ビジョンの推進，学校跡地活用，地下鉄北山駅周辺地域の活性化
国際化推進室		多文化共生施策の推進，姉妹都市等との交流，国際的儀礼・接遇，国際交流関係団体等との連絡，外国人留学生に関する事務，世界歴史都市会議・世界歴史都市連盟・京都市国際交流会館・京都迎賓館に関する事務
情報化推進室	情報政策担当	情報化の推進に関する調査，企画
	情報管理担当	文書管理，マイクロフィルム化事業，文書交換所及びメールカーの運行管理，条例及び規則の公布並びに告示等の公表，情報公開条例による事務の統轄，個人情報保護条例による事務の統轄，行政資料の収集，管理及び提供
	オープン化推進担当	大型汎用コンピュータのオープン化の推進
	情報システム担当	情報システムの管理運営
	情報統計担当	統計調査の実施・統轄，統計資料の編集・刊行，統計情報の高度利用（解析）
	番号制度企画担当	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に係る事務

1 基本方針 （総合企画局の基本的な役割）

総合企画局は、市長のトップマネジメントを直接補佐し、政策の企画・推進に当たっての全庁横断的な調整の役割を担うとともに、市民参加の推進や市政情報の発信など、市政と市民の皆様とのパイプの役割を担当しています。

また、中長期的な視点を持つとともに直近の市政の動きを敏感に捉え、全庁挙げた成長戦略を推進します。

2 重点方針 （総合企画局の具体的な取組内容）

政策の企画部門と調整部門の融合により「京都市基本計画（はばたけ未来へ！
みやこ京プラン）」に掲げる政策・施策を強力かつ機動的に推進するとともに、以下に掲げる9つの重点方針の下、各種事業を推進します。

- I 都市経営の視点に立つ政策の企画・推進
- II 国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進
- III リニア中央新幹線の誘致促進
- IV 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進
- V 参加と協働による市政運営とまちづくりの推進
- VI 大学のまち京都・学生のまち京都の推進
- VII 京都の活性化に向けた拠点づくりの推進
- VIII 国際化の推進
- IX 高度情報化の推進及び情報セキュリティの強化

3 局運営の総括表

重点方針	平成26年度重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
Ⅰ 都市経営 の視点に 立つ政策 の企画・ 推進	1 「はばたけ未来へ！ 京(みやこ)プラン（京都市 基本計画）」の推進	基本計画点検委員会の設 置による進捗状況の総括 等の実施	「はばたけ未来へ！ 京 (みやこ)プラン（京都市 基本計画）」	市長公室 (政策企画担当，政策調 整担当)
	2 未来の京都創造研究事業	取組の推進		総合政策室 (大学政策担当)
	3 総合特区・国家戦略特区 制度を活用した事業の推 進	国家戦略特区の指定 提案プロジェクト等の推 進		市長公室 (政策企画担当)
	4 地方分権改革・広域連携 の推進	取組の推進		総合政策室 (政策総務担当)
Ⅱ 国家戦略 としての 京都創生 の推進， 双京構想 の推進	5 国家戦略としての京都創 生の推進，双京構想の推 進	取組の推進	歴史都市・京都創生策Ⅱ	総合政策室 (京都創生担当)
Ⅲ リニア中 央新幹線 の誘致推 進	6 リニア中央新幹線の誘致 推進	取組の推進		リニア誘致推進室
Ⅳ 多様な媒 体を活用 した市政 広報・広 聴の推進	7 多様な媒体を活用した市 政広報・広聴の推進	取組の推進		市長公室 (広報担当)
	8 戦略的広域シティPR事業	取組の推進		
Ⅴ 参加と協 働による 市政運営 とまちづ くりの推 進	9 市民参加推進計画の推進	第2期市民参加推進計画 に掲げる取組の推進	第2期京都市市民参加推 進計画	市民協働政策推進室 (市民協働担当)
	10 「未来まちづくり100人 委員会」の運営	第5期委員会の運営，取 組手法の各局区事業への 活用促進		
Ⅵ 大学のま ち京都・ 学生のま ち京都の 推進	11 「大学のまち京都・学生 のまち京都」の推進	取組の推進	大学のまち京都・学生の まち京都推進計画	総合政策室 (大学政策担当)
	12 京都企業と連携した次代 の京都を担う人財の育成	取組の推進		
	13 海外留学促進	取組の推進		

重点方針	平成26年度重点取組			
	取組名	目標	計画・条例等	所属等
Ⅶ 京都の活性化に向けた拠点づくりの推進	14 下京区西部エリアの活性化推進事業	将来構想の策定，地域連携事業の実施等		市民協働政策推進室 (プロジェクト推進担当)
	15 岡崎地域活性化推進事業	岡崎地域の総合的な案内・情報発信の強化，地域資源を活かした魅力創出事業の推進等	岡崎地域活性化ビジョン	
	16 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進	優先交渉事業者の決定	京都市山ノ内浄水場跡地活用方針	総合政策室 (大学政策担当)
Ⅷ 国際化の推進	17 姉妹都市交流事業	中国・西安市との友好都市提携40周年記念事業の実施	京都市国際化推進プラン	国際化推進室
	18 2014年青島世界園芸博覧会における京都の魅力発信事業	取組の推進		
	19 多文化共生施策の推進	取組の推進		
	20 留学生誘致及び留学生支援	「大学のまち京都」の魅力を感じて短期留学受入事業等		
Ⅸ 高度情報化の推進及び情報セキュリティの強化	21 情報セキュリティ対策	取組の推進	京都市高度情報化推進のための情報システムの適正な利用等に関する規程 京都市情報セキュリティ対策基準	情報化推進室 (情報政策担当)
	22 高度情報化の推進（大型汎用コンピュータのオープン化，番号制度の導入）	取組の推進		情報化推進室 (オープン化推進担当) (番号制度企画担当)

4 重点取組の概要

重点方針Ⅰ

都市経営の視点に立つ政策の企画・推進

重点取組

1 「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」の推進

〔担当：市長公室政策企画担当，市長公室政策調整担当〕

「はばたけ未来へ！ 京プラン（京都市基本計画）」及び同実施計画に掲げる取組を全庁挙げて着実に推進するとともに，ホームページを活用し，基本計画の実施状況や実施計画（政策編）の進捗状況をわかりやすく公表します。

また，基本計画点検委員会を設置し，計画の進捗状況を総括すると同時に施策の深掘りや新たな視点での検討を行い，次期実施計画の策定にいかしていきます。

2 未来の京都創造研究事業 〔担当：総合政策室大学政策担当〕

幅広い大学間ネットワークを持つ大学コンソーシアム京都と協働し，未来の京都づくりに向けた政策を立案するための調査・研究を実施するとともに，市政を支える若手をはじめとする研究者等の発掘・育成とネットワーク形成を図ります。

3 総合特区・国家戦略特区制度を活用した事業の推進 〔担当：市長公室政策企画担当〕

総合特区制度による国の規制緩和，税財政支援等の特例措置を最大限に活用して，市域に集積する文化的資産の保全継承と創造的活用，美しい町並みと歴史的風土の保全・活用，文化・芸術創造拠点の形成などの取組を総合的に進め，世界の人々が日本文化の神髄と美しい町並みを求めて集い，交流する国際観光拠点を形成します。

また，主に医療・ライフ分野において，総合特区制度と大胆な規制改革を実現する国家戦略特区制度を一体的に活用し，関西の自治体や関係企業，大学等の研究機関が連携し，研究開発から実用化を迅速に進める仕組みづくり，技術革新，海外市場への展開等により，産業の国際競争力の強化に関西全体で取り組みます。

4 地方分権改革・広域連携の推進 〔担当：総合政策室政策総務担当〕

真の分権型社会を実現するため，引き続き，本市独自又は他の指定都市とも連携しながら，大都市に対する大幅な権限・財源の移譲や，特別自治市の創設を国に対して提案していきます。

また，関西広域連合において，京都市が培ってきた経験や，特色・強みをいかしながら，広域防災，広域観光・文化振興，広域交通インフラ整備等に関する事務や課題の解決に向け，他の構成団体と共に取り組んでいきます。

重点方針Ⅱ

国家戦略としての京都創生の推進，双京構想の推進

重点取組

5 国家戦略としての京都創生の推進，双京構想の推進 [担当：総合政策室京都創生担当]

(1) 国家戦略としての京都創生の推進

国家予算等に関する提案・要望や、「日本の京都」研究会を通じた国への働き掛けを行うとともに、東京における京都創生PR事業「京あるき in 東京」の開催期間を延長し、産業振興・雇用促進及び京都誘客に繋がる取組を充実します。

また、事業の推進に当たっては、この10年間で進めてきた景観・文化・観光の3分野を柱とする取組を総括し、「双京構想」の推進やリニア中央新幹線の誘致等の新たな課題も踏まえ、「京都創生」の更なる実現に向けて取り組んでいきます。

(2) 双京構想の推進

日本の大切な皇室の弥栄のために、皇室の方に京都にもお住まいいただき政治・経済の中心である「東京」と、歴史・文化の中心である「京都」が我が国の都としての機能を双方で果たす「双京構想」について、京都創生の取組等とも連携し、市民理解を深めるための講演会を引き続き開催するとともに京都の都市格の更なる向上を図ります。

また、国民的な機運を醸成するため東京での情報発信を強化するとともに、皇室の方にも御参加いただけるような国際会議等を全庁挙げて積極的に誘致していきます。

重点方針Ⅲ

リニア中央新幹線の誘致推進

重点取組

6 リニア中央新幹線の誘致推進 [担当：リニア誘致推進室]

①リニア中央新幹線「京都駅ルート」の実現，②東京・大阪間全線の同時開業，③関西国際空港へのリニア延伸によるアクセス改善に向け京都府・京都商工会議所をはじめ関係団体と協働して機運を一層高めていくとともに、ルートの決定プロセスの課題や経済効果をしっかりと訴え、京都駅ルートの実現に向けた道筋を切り拓いていきます。

重点方針Ⅳ

多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進

重点取組

7 多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進 [担当：市長公室広報担当]

市政に関する情報を、市民の皆様に分かりやすく伝える広報活動と、暮らしやまちづくりについての意見やニーズを市政に生かすための広聴活動は、

市民に開かれた、市民と共に汗する市政運営を進めるために極めて重要です。

「市民しんぶん」をはじめとする各種印刷物や、テレビ、ラジオ、インターネットなどの広報媒体を有効に活用し、戦略性と先見性を持った迅速かつ効果的な広報活動を展開します。

また、「市長への手紙」などの広聴活動を実施するとともに、市政の制度、イベント、施設などに関するお問合せを年中無休で受け付ける市政情報総合案内コールセンター「京都いつでもコール」の運営を行います。

8 戦略的広域シティPR事業 [担当：市長公室広報担当]

観光、歴史・文化の魅力はもとより、市政の先進的な取組等を全国・海外へ向けて効果的かつ効率的に情報発信するため、情報のターゲットと適切なタイミングを捉え、首都圏を中心としたマスメディアに直接、戦略的な働き掛けを行うとともに、出版物等の企画・特集とタイアップを実施します。

また、東京オリンピック・パラリンピックや関西ワールドマスタースゲームズ2021の開催が決定し、世界からの日本への関心が高まることから、国内外への効果的かつ効率的な情報発信を更に強化するため、雑誌、テレビ等とのタイアップを充実させるとともに、海外メディアを対象としたプレスツアーを新たに実施します。

重点方針Ⅴ

参加と協働による市政運営とまちづくりの推進

重点取組

9 市民参加推進計画の推進 [担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

「参加と協働」により、豊かで活力のある地域社会を実現するため、平成23年度に策定した「第2期京都市市民参加推進計画」に基づく取組を全庁一丸となって着実に推進します。

10 「未来まちづくり100人委員会」の運営 [担当：市民協働政策推進室市民協働担当]

多様な経歴を持つ市民が参画し、議論、提言、行動する「未来まちづくり100人委員会」の取組を、より多くの市民が経験できるよう、平成26年度から新たなメンバーで第5期委員会を開始するとともに、委員会の取組手法を、各局区の事業での活用につなげます。

重点方針Ⅵ

大学のまち京都・学生のまち京都の推進

重点取組

11 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進 [担当：総合政策室大学政策担当]

大学・学生のまち京都の強みを最大限に発揮するため、大学コンソーシアム京都における調査・企画機能の充実と併せて、個別大学との連携をさらに

強化していきます。

また、大学の施設整備について、ワンストップで支援する窓口を設置し、技術的な助言や関係者との調整など積極的な支援を行うとともに、市有地活用や民有地情報の提供により大学施設の展開・立地を推進します。

さらに、「輝く学生応援プロジェクト」や「京都学生祭典」、「学まちコラボ事業（大学地域連携創造・支援事業）」の展開等により、学生のエネルギーを京都のまちの活性化につなげていきます。

12 京都企業と連携した次代の京都を担う人財の育成 [担当：総合政策室大学政策担当]

大学や国籍の枠を越えた留学生を含む学生を、グローバルな視点を持ちつつ地域社会（ローカル）の発展に寄与する「グローバル人財」として育成するとともに、学生と京都の企業がお互いを知る機会を創出するため、学生のチームが、京都企業と連携したプロジェクト（企業の提示する課題の解決、学生から企業への提案など）に取り組みます。このことにより、学生に社会で通用するスキル等を習得させるとともに、京都企業への就職に対する意識を醸成します。

13 海外留学促進 [担当：総合政策室大学政策担当]

京都市域の活性化に役立つ海外留学プログラムを開発する大学等を支援し、京都の大学の国際化の推進、京都で学ぶ学生の海外留学の促進及び国際的な視野をもった地域の担い手の育成を図ります。

重点方針Ⅶ

京都の活性化に向けた拠点づくりの推進

重点取組

14 下京区西部エリアの活性化推進事業 [担当：市民協働政策推進室プロジェクト推進担当]

京都水族館や鉄道博物館など、集客施設の整備が進む梅小路公園をはじめ、中央卸売市場第一市場や京都リサーチパーク、商店街、文化・観光施設、大学といった多彩な地域資源が集積する区域を中心に、その周辺も視野に入れた京都駅西部エリアの活性化に向け、将来像や活性化の方策を盛り込んだ将来構想を策定します。

あわせて、民間活力をいかした活性化を図るため、エリアマネジメント組織の設立に向けた準備を行うとともに、エリアマップの発行等、魅力情報発信・回遊性向上に資する地域連携事業を昨年引き続き実施します。

15 岡崎地域活性化推進事業 [担当：市民協働政策推進室プロジェクト推進担当]

官民地域連携のエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、多くの市民や関係主体との連携の下で、岡崎地域活性化ビジョンの推進を図ります。京都国際マンガ・アニメフェア（京まふ）と連携した「京都岡崎レッドカーペット」や「岡崎桜回廊ライトアップ」など優れた地域資

源をいかした四季折々の魅力創出事業を実施するとともに、総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運営や、総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行など、岡崎地域の総合的な案内・情報発信等に努めます。

16 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進 [担当：総合政策室大学政策担当]

「京都市山ノ内浄水場跡地活用指針」に基づき、御池通から南側の用地を活用する事業者として、学校法人京都学園を選定し、平成27年4月には、京都学園大学太秦キャンパスが開設される予定です。今後、御池通から北側の用地につきましても、本市西部地域はもとより市全体の活性化に資するよう、年度内を目途に優先交渉事業者の選定を進めていきます。

重点方針Ⅷ

国際化の推進

重点取組

17 姉妹都市交流事業 [担当：国際化推進室]

中国・西安市との友好都市提携40周年を記念して、両市の代表団の相互派遣を行います。

また、市民レベルの交流を促進するため、京都市内において、書画展や西安市及び中国を紹介する音楽演奏等のイベントを実施するほか、西安市において、京都の書道家等が書道を通じて西安市民と交流するとともに、京都の歴史や文化を紹介するポスターの展示やDVDを上映するなど、京都創生の海外発信に取り組みます。

さらに、「大学のまち京都・学生のまち京都」を広くPRすることで、西安市の大学関係者との交流を深め、両市間の学術交流の促進を図ります。

18 2014年青島世界園芸博覧会における京都の魅力発信事業 [担当：国際化推進室]

パートナーシティである中国・青島市における「2014年青島世界園芸博覧会」の開催にあわせて、京都市が出展する日本庭園「日本京都園」において、中国をはじめ、世界に向けて庭園をはじめとする京都の文化紹介や、京都の魅力を発信する事業を実施し、京都への観光客や留学生の誘致等、交流の活性化を目指します。

19 多文化共生施策の推進 [担当：国際化推進室]

地域における多文化共生の推進に関する事項について意見を求めるため「京都市多文化施策懇話会」を運営します。

また、多様な国籍や文化的背景をもつ方に、地域や各種団体等の催しにおいて、各々の文化の紹介を通じた交流を行っていただく「国際文化市民交流促進サポート事業」を実施します。

20 留学生誘致及び留学生支援 [担当：国際化推進室]

留学生関連施策を国際化推進室に一元化し、ターゲットを明確にした誘致から就職までの一貫した施策を実施していきます。

留学生誘致については、特色ある大学講義と京都体験（伝統文化、伝統産業、先端産業など）を組み合わせた短期留学受入事業を実施するとともに、留学生ならではの視点を取り入れた、京都での学生生活や大学・まちの魅力を伝えるプロモーション映像を制作し、広く世界に発信します。

また、海外における京都の大学紹介セミナーの開催、多言語ウェブサイトの運営等による留学生誘致活動を引き続き実施するとともに、都市計画局と連携し、空き家等を活用した学生・留学生への住宅提供を支援など、留学生の受入拡大を図ります。

留学生支援については、留学生に京都の文化体験等をしていただく「留学生優待プログラム」を実施するとともに、留学生が学びやすく、暮らしやすい環境を整備するため、私費留学生に対する国民健康保険料補助事業等の生活支援や就職支援を行います。

重点方針区

情報化の推進

重点取組

21 情報セキュリティ対策 [担当：情報化推進室情報政策担当]

情報システムを民間データセンターへ集約し、より一層安全で安定的な情報システム環境を確保します。

また、イントラネットパソコンに対するウイルス対策ソフトの導入やホームページの閲覧制限、データの暗号化など技術的な対策により、外からの脅威に備え、さらには、「京都市情報セキュリティ対策基準」を徹底するためシステムを改修するとともに、全庁的な研修を行い、電子情報の適正かつ厳格な取扱いに対する職員の意識向上を図ります。

22 高度情報化の推進（大型汎用コンピュータのオープン化、番号制度の導入）

[担当：情報化推進室オープン化推進担当、情報化推進室番号制度企画担当]

約30年運用してきた住基、福祉等の本市の基幹業務システムを、4年を掛けて最新技術を活用したものへ刷新することで、番号制度の導入をはじめ、これまで以上の市民サービスの向上や効果的・効率的な業務推進の実現が可能なシステムへと再構築します。

5 平成26年度総合企画局予算のポイント

厳しい財政状況の下、平成23年度から10年間の京都の未来像と主要政策を明示する都市経営の基本となる「はばたけ未来へ！ 京^{みやこ}プラン（京都市基本計画）」の着実な推進に向けて、その実施計画に掲載する関連事業に重点的に予算配分するとともに、ITガバナンスの取組の強化と既存事業の見直しによる経費節減に努め、予算を編成しました。

なお、総合企画局の平成26年度当初予算額は、35億7,600万円であり、前年度予算額と比較して9億4,900万円の増となっています。これは、主として、大型汎用コンピュータのオープン化の推進や大学のまち京都・学生のまち京都の推進の増によるものです。

主な新規・充実事業

平成26年度当初予算額

- ・ リニア中央新幹線の誘致推進 5,000千円
(→重点取組6)
- ・ 下京区西部エリアの活性化に向けた将来構想の策定 9,000千円
(→重点取組14)
- ・ 京都企業と連携した次代の京都を担う人財の育成 8,000千円
(→重点取組12)
- ・ 戦略的広域シティPR事業 25,000千円
(→重点取組8)
- ・ 大型汎用コンピュータのオープン化の推進 860,100千円
(→重点取組22)
- ・ 「大学のまち京都」の魅力を体感できる短期留学受入事業 2,200千円
(→重点取組20)
- ・ 留学生誘致に向けた「大学のまち京都・学生のまち京都」の魅力発信 3,500千円
(→重点取組20)
- ・ 京都・西安友好都市提携40周年記念事業 7,431千円
(→重点取組17)
- ・ 2014年青島世界園芸博覧会における京都の魅力発信事業 14,000千円
(→重点取組18)

平成26年度総合企画局一般会計予算の概要

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
< 総 合 企 画 局 所 管 >	一般会計合計	千円 3,576,000	千円 2,627,000
1 市政の総合的な推進		1,027,731	1,014,255
市政の企画・調整等	「はばたけ未来へ！ 京プラン」の推進，政策評価 「はばたけ未来へ！ 京プラン」の点検 等 <政策枠> 国家戦略としての京都創生の推進，双京構想の推進 京都創生PR事業「京あるきin東京」 等 双京構想の発信・周知 等 リニア中央新幹線の誘致推進 <政策枠> 岡崎地域活性化ビジョンの推進 京都岡崎レッドカーペットなど地域連携型魅力創出事業，「京都岡崎魅力づくり推進協議会」の運営 下京区西部エリアの活性化推進事業 下京区西部エリアの活性化に向けた将来構想の策定 <政策枠> 等 山ノ内浄水場跡地活用事業の推進 山ノ内浄水場跡地（北側用地）活用事業者の選定 地方分権改革・広域連携の推進 関西広域連合，指定都市市長会に係る負担金など 重要事務事業の進行管理，秘書事務など	6,200 39,700 5,000 35,200 14,000 700 54,131 48,617	2,152 38,500 - 75,500 10,000 - 53,605 43,532
参加と協働による市政運営	「未来まちづくり100人委員会」の運営 市民参加推進計画の推進 市民参加・協働促進啓発事業	19,700 4,800 4,200	19,130 5,507 5,000
大学のまち京都・学生のまち京都の推進	大学地域連携創造・支援事業 輝く学生応援プロジェクト 京都企業と連携した次代の京都を担う人財の育成 <政策枠> 海外留学の促進 海外留学派遣プログラム開発支援事業 安心・安全な学生生活を送るためのハンドブックの作成 <新 規> 未来の京都創造研究事業 大学のまち交流センター管理運営 空調機器改修など	5,500 9,770 8,000 4,100 1,500 16,000 205,286	6,000 9,500 - 4,500 - 16,000 189,856
市 政 広 報 等	市民しんぶん，テレビ・ラジオ広報，市長への手紙，市政情報総合案内コールセンター運営など 戦略的広域シティPR事業 東京オリンピック等の開催決定を契機とした国内外への情報発信の強化 <政策枠>	392,517 25,000	392,517 15,000
東 京 事 務 所	東京事務所運営費	41,473	40,956

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
2 情報化推進		2,192,102	1,312,948
情 報 化 推 進	イントラネットの管理運営など	464,922	466,432
	行政業務情報化推進 人事給与, 財務会計, 文書管理の各システム運営など	253,427	249,100
	大型汎用コンピュータ管理運営 大型汎用コンピュータのオープン化の推進 等 <政策枠>	1,249,805	360,194
	電子窓口サービス共同事業	23,880	23,283
	情報公開, 情報提供, 個人情報保護	7,763	5,836
	文書管理事務	53,510	54,560
統 計 調 査	受託統計調査 経済センサスー基礎調査及び商業統計調査など	130,815	91,488
3 国際化推進		356,167	299,797
国 際 化 推 進	姉妹都市交流事業 京都・西安友好都市提携40周年記念事業 等 <政策枠>	11,600	22,600
	世界歴史都市連盟事業 第14回世界歴史都市会議への代表団派遣(揚州市) 等	9,750	3,098
	2014年青島世界園芸博覧会における京都の魅力発信 事業 <政策枠>	14,000	-
	京都文化交流発信事業の推進	7,000	8,000
	多文化共生施策の推進 多文化施策懇話会運営, 医療通訳派遣など	9,500	9,245
	留学生誘致及び留学生支援 「大学のまち京都」の魅力を体感できる短期留学受入 事業 <政策枠> 留学生誘致に向けた「大学のまち京都・学生のまち京 都」の魅力発信 <政策枠> 留学生優待プログラム, 国民健康保険料の助成など	29,846	24,500
	国際交流会館運営 和風別館屋根等改修工事など	230,762	200,262